

極
秘

日獨伊三國協定問題ノ経緯

昭和十四年八月三十日陸軍省印刷

0019

中
村
州
知
事

日獨伊三國協定問題ノ経緯

- 一 獨逸領ノ非公式提議
昨年二月、ワシントンに於て、獨逸領ノ非公式提議ハ、英米法露四國ニ對シテ以來、獨逸領ト我々陸軍部内閣於テハ夫々別個ニ防共協定強化ニ關シ内々研究中ナリシカ七月中旬ニ到リ獨逸領ト當時ノ陸軍武官大島少將ニ對シ非公式提議ヲ大島少將本提議ニ對シワシントン外相ハ大島武官ニ對シ該々獨逸領ノ有スル世界情勢判斷ヲ説明シテ民主主義陣營ニ對シ日獨伊三國方戰時協定ハ必要ニシテ各國協定ハ必要ニシテ獨逸領トナル國ハソノ聯邦ノミニ非スルハ必要ニシテ大島提議ノ中心勢力ヲ形成スル英佛ヲモ含ムモノナラサルハ必要ニシテ大島提議ノ中心勢力ヲ形成スル英佛ヲモ含ムモノナラ
- 二 八月迄ヲ對五相會議ニ至ル
1. 獨逸領提議案ニ對シ陸軍部内閣意見ニ對シ海軍部意見ヲ有

0020

一七シモ協定ノ速ナル成立ニ努力スルコトヲ本意見ヲ致ス意見ニ
二 日軍境外務大臣兼非公式ニ同意ノ意嚮ヲ漏ス

三 八月二十六日五相會議ヲ開キ獨逸案採擇ノ條件ヲ決定シ茲ニ
修正意見ヲ確立ス

四 五相會議決定ニ對スル陸海外ノ解釋
五 五相會議決定ニ基キ外務ノ同意ヲ經テ現地陸海軍武官獨逸
ノ提案ニ對シ陸海軍共ニ其ノ趣旨ニ同意ナル旨打電ス

三 大島武官ノ大使就任
一 日本ノ修正意見ニ對シ獨逸ハ日本カ逃ケ腰ナリト見不滿ヲ表
明ス

二 獨逸ノツエツコ問題處理ノ爲交渉進捗ヲ見サル中十月八日獨逸
ノ般モ希望セシ通り大島武官ノ大使就任實現ス

四 獨逸ヨリ伊太利ニ提議

一 獨逸モ大島大使モ日本ハ修正意見ヲ有スルモ根本精神ニ於テ

六十致セルモノト解ス

2 獨働ハ獨逸案ヲ若干修正セシモノヲ一案トシ伊太利ニ提案ス

3 此ムツソリエーハ原則的ニ同意セルモ其ノ時期ヲ主トシテ對内

1 政策上來年三月迄延期シ度キ意見ヲ述フ

五 十月十一日ノ五相會議

1 八月二十六日五相會議決定ニ基ク日獨伊三國協定ノ速カナル

締結ヲ促進スルニ決定ス

2 有田外相ヨリ協定ノ對象ニ付説明アリテ五相ノ了解ヲ得置テ

3 協定ノ根本精神トモ言フヘキ協定ノ對象カ問題ニ關シ陸海外

1 海關ニ各解釋ニ相違アルヲ暴露ス

4 有見解相違ノ爲年内ニ現地大使ニ訓令ヲ發シ得ス

六 平沼新内閣ニ對シ協定締結方針ヲ決定

1 平沼早御現地兩大使ヨリ報告ニ依リ獨伊兩國ハ何時ニテモ

協定ヲ締結スル用意ヲ奉事及協定ノ對象カヨリ協定ノ速カナル

0022

伊藤使
陸軍
尾尾

ナラハ三國協定ハ成立不可能ナルコト竝此ノ際帝國カ從來ノ如
キ態度ヲ採ル時ハ防共樞軸ヲ弱化スル虞アル事等カ明瞭トナリ
速ニ廟議ヲ決定スルノ必要ニ迫ラレタリ

一月十九日三國協定締結方針ヲ決定ス

特使一行ノ派遣

- 1 前回ノ五相會議案ニ獨伊ノ主張ヲ取り入レタル折衷案ヲ定ム
- 2 有田外相ハ本案ニ依リ必ス獨伊側ヲ説得シ得ル自信アル旨公
言ス

3 特使ハ二月本伯林ニ到着ス

八 特使現地ノ説得シ得ス再訓令ヲ發出

1 現地大使ハ特使携行ノ案ヲ以テシテハ獨伊力絶對ニ受理セザ
ルノミナラス本案ノ提案ニ依リ寧ロ將來ノ爲惡作用ヲ齎スモノ
トナシ之ヲ先方ニ通告スル事ノ旨セス

2 右報告ニ基キ審議ヲ重ネ三月十五日再訓令ヲ發出ス

0023

3 四月二日兩大使ハ再訓令ニ基中獨伊ニ提案ス

獨伊側ハ大體了解セル如クナリシモ、萬一歐洲ニ戰爭勃發ノ場合
日本ハ獨伊側ニ立テ戰爭ニ參加スルノ決意アリヤト質問セルニ
對シ兩大使共之ヲ肯定ス

九 獨伊側條約本文ヲ編存ミニスルト共ニ秘密了解事項ノ撤回ヲ要求

ス

1 獨側ニ於テ條約本文其ノマノニ相當ノ不滿アリシモ、ヒット
ラーノ決斷ニ依リ日本ノ誠意ヲ認メ一字一句ノ修正ヲモナサズ
條約本文ヲ編存ミニス

2 同時ニ秘密了解事項ハ協定ノ效力ヲ減殺スルモノトシテ之カ
撤回ヲ要求ス

一〇 參戰ニ關スル論争

1 參戰ノ字義ニ關シ陸海外ノ論争

2 政府ノ訓令

0024

3 現地大使ノ召喚要請

一 平沼首相ノツセトテノ傳達ト其ノ結果

1 現地兩大使ノ意向ニ鑑ミ他ノ手段ヲ以テ帝國ノ意ノ存スル所
ヲ先方ニ傳達スルコトトナリ首相ヨリノメツセトテヲ在京獨伊
大使ヲ經テ傳達ス

2 有メツセトテト對シ獨伊側共ニ十分満足スルニ至ラス獨伊對
英佛戰ノ場合日本結果ヲ交戰國關係ニ入ル覺悟アリヤト質問
シ大使亦之ヲ肯定セリ

二 陸海軍意見ノ対格

- 1 秘密了解事項ニ關シ獨個ヨリニ妥協案ノ提案アリ五相會議ニ
於テ其ノ中ノ交戰國關係ノ字義ヲ統リ再ビ意見一致セラルニヨ
リ陸海軍事務當局ノ間ニ於テ研究スルコトナルヲ旨ニ
- 2 陸海軍意見ノ一致セル點ヲ首相ニ報告シ之ニ基キ調電ヲ發ス
- 3 右調電ハ手續ヲ簡便セシ爲陸軍院ニ現地大使ノ主張ニ對シ大

天津問題ノ交渉ニ関スル日英協定ノ成立ニ對シテ其地大使ノ主張ニ對シテ

ニ違反スル所アリ陸軍ヨリ訂正ヲ要求スルト共ニ其地大使亦再
ヒ召喚ヲ要請セリ

三 調電第三二六號ノ發出

一 問題ハ再ヒ參戰ニ關スル論戰トナリ陸海軍事務當局ニ於テハ
抽象的の字句ノ使用ヲ避ケ具體的の各場合ニ應スル帝國ノ態度ヲ研
究ス

二 右右ニ基キ調電第三二六號ノ發出トナル

一四 獨逸側ノ最後の回答

一 調電ニ基キ六月十四、十五日獨逸側ト折衝ス

二 獨逸側ノ最後の回答

一五 支々月間放置

一 日調電第三二六號ニ基ク交渉ト獨逸側ノ回答ニ對スル陸海軍意見
ノ相違

二 天津問題ノ爲協定問題ハ自然約三ヶ月放置セラル

陸軍ノ決意

一 三國協定ニ對スル政府ノ熱意ハ漸次冷却シ其シキニ至リテハ
 日英會議ヲ成功セシムルコトニ依リ三國協定ノ價值ヲ減却セシ
 メントスル氣運モ現出シ現地大使ニ對シ二ヶ月間モ回答ヲ放置
 スルカ如キ全ク外交史上前例ナキ怠慢ニシテ之ヲ放置スルコト
 ハ我對外態勢ヲ日ニ日ニ惡化セシムルコトナリ事變處理ノ責
 任ヲ有スル陸軍トシテ堪ヘ得サル所加之四月リツヘントロツブ
 外相カ日本トノ提攜望ミナキニ至ラハ獨トシテソ聯ト結フノ餘
 儀ナキニ至ルヘシトノ露骨ナル豫告アリテ以來現地大使ヨリハ
 歐洲ノ情勢ハ日ニ日ニ緊迫シ獨國ニ對シ速ニ我カ明確ナル決意
 ヲ傳ヘスンハ其ノ趨ク所如何ナル不幸事ヲ惹起スルヤモ計ラレ
 ストノ報告續々トシテ至リ九月初頭ノ「ナチス」黨大會ニ於ケル「ヒ
 總統ノ世界政策ニ關スル聲明ヲ控ヘ帝國ノ速カナル回答ヲ必要
 トシ曖昧エシテ遷延センヨリハ明快ニ打切ヲ宣言スルニ如カス

總統ノ世界政策ニ關スル聲明ヲ控ヘ帝國ノ速カニル回答ノ必要トシ曖昧ニシテ遷延ヤシヨリハ明快ニ打切ヲ宣言スルニ如カス

トノ意見ヲ具申シ來リ居ルニ對スル政府ノ態度ニ備ラス茲ニ陸軍ハ重大ナル決意ヲ固ムルニ至リ

2 協定ニ對スル陸軍ノ態度決定ト交渉

3 八月八日二ヶ月振リニ開ケレタル協定問題ニ對スル五相會議ノ空氣ハ豫期以テ惡ク協定ノ本質ニ觸レ却テ之ヲ成立ノ以テ國際情勢ヲ惡化シ帝國ノ爲不利ナリトナス如キ議論行ハレ昨年七月以來協定ヲ速ニ締結スヘシトノ方針ノ下ニ開カレタル七相會議ニ互ル五相會議ハ全ク意義ヲ没却シ陸軍ノ所信貫徹ノ爲ニハ所詮國內體制ノ變化ヲ齎スコト必至ノ勢トナリツ、アリシ時突如獨ソノ不可侵條約ノ飛報ヲ受クルニ至リ途ニ來ルヘキ所ニ來リタリヤノ感ヲ深クセリ

一七 協定交渉ノ打切り

獨ソノ不可侵條約ノ締結ニ伴ヒ三國協定ノ交渉ハ自然打切りトナリ防共協定違反ヲ抗議スルハ共ニ八月二十五日訓電ヲ發シ茲ニ歴史的交

0028

涉ハ悲痛ナル籌圖氣ノ中ニ幕ヲ閉テタリ

結 語

惟フニ帝國トシテ日獨伊三國協定ニ期待シ得ルモノハ帝國將來戰指導ノ爲ノ基本態勢ヲ準備スルコトニ依リ究極ニ於テハ將來戰ヲ回避シテ我目的ノ達成ヲ期スルト共ニ支那事變處理ヲ容易ナラシムル爲敵性國際勢力ノ整理者ハ我ニ同調スル新勢力ヲ把握セントスルモノニシテ陸軍トシテハ本協定ヲ以テ帝國國策遂行ノ基調ヲ形成スルモノト確信シ凡ソハ國際的ヲ排除シ一意協定ノ成立ニ向ヒ努力ヲ傾倒シ來リタルモノナリ

即チ陸軍ハ協定ノ成立ヲ以テ第一義トシ之カ爲獨國主張ノ如ク條約上ノ義務ハ一應公平ニ負擔スヘント主張スルニ對シ政府部内ニ於テハ表面敢テ協定ノ成立ニ異議ヲ唱ヘリルモ英米ヲ刺戟シ或ハ英佛ノ敵トセヨル限度ニ於テ成立ヲ主張シ到底獨國力不承諾サルヲ知リテ

カ知ラサルカ終始此ノ線ノ持シテ運フス内心協定ノ成立ヲ欲セリル
ニ似タルモノアリ

要スルニ協定ヲ繞ル國內意見ノ對立ハ種々ナル形態ヲ以テ表ハレテ
リト雖前シ詰ムレハ歐洲ノ新興勢力トノ結合ニ依リ之レカ自主的操
縦ニ依リ東亞ノ舞輪ヲ斷行セシトスルモノト飽ク迄英米諸勢力ニ依
存ノ域ヲ脱セサルモノトノ對立乃至ハ革新思想ト現状維持思想ト
ノ對立ヲ如實ニ表現シテ居ルモノナリ

獨リ操拂ノ問題ニ至リテハ去ル四月獨外相カ大島白鳥兩大使ニ日本
トノ提携成ラヌトハ獨リ生存トノ懸トノ提携以テナシト露骨ナル像
告ヲナシタル以後現地大使ヨリ歐洲情勢ノ變轉急ナルヲ告ケ帝國マ
ステ速ク決意スルニ非ヌトハ遂ニハ國際的孤立ヲ陷リ勢ノ趨
ク所余世界ヲ敵トスルノ憂ヲヘテ事態ヲ惹起スヘシトノ警告頻々タ
リシニ拘ラズ以テ駐滬領事ハ政府ノ國際情勢ニ對スル遠觀力ヲ缺如
爾ルト優柔不斷往再變態ナル態度ヲ保持セル結果ニシテ洵ニ遺憾ノ

極ミナリト謂フノ外ナシ
然レトモ今日ノ國際情勢ハ須臾ニシテ變轉シ今日ヲ以テ明日ヲ計リ
難キモノアリ依テ帝國トシテハ今次ノ禍ヲ轉シテ明日ノ禍ト爲スノ
機略ヲ以テ對慮スルコト必要ナルモ今後ニ於ケル帝國施策ノ機略ハ
自力ヲ唯一ノ恃ミトシ自主獨立文字通りノ國家總動員態勢就中對ソ
軍備ヲ急速ニ強化シ臥薪嘗膽不遑轉ノ決意ヲ以テ支那事變ヲ處理シ
東亞新秩序ノ建設ニ邁進スルニ在リ
帝國ノ榮譽アル歴史ハ國難ヲ増ス毎ニ反撥力ヲ發揮シ國力進展スル
ヲホセリ國難ハ即チ天與ノ患澤ナリ國民ハ洋々タル前途ニ希望ヲ持
テ心ヲ新ニシテ發見セサルハカラス

0031